

SagyonoTumori7マック 1.52 のヘルプ

●概要

macOS用の作業のつもりになれるアプリケーションのパート7（第七弾）です。

特徴:

- ・ 作業などに従事している気分になれる。
- ・ スクリーンセーバーのように誰かに見られても問題がなく、読書を行える。
- ・ 動作要件が揃えば、64bitアプリとして動作します。

●動作確認済み環境

macOS 14 Sonoma(2026.10.3現在) Intelプロセッサで動作します。

このmacOS以外では動作しない機能がある場合、その機能は無視してください。

●バージョン履歴

1.0・・・ macOS 14 Sonoma以降に対応。

1.1・・・ 簡易PDF機能。

1.2・・・ RTF読書機能。

1.3・・・ しおり機能。初期設定パネル追加読み込み機能。

1.4・・・ 初期設定パネル機械学習モデル切替機能。しおり機

能日時追加。

1.5・・・ バグ修正。使用許諾同梱（ヘルプメニュー）

1.52・・・ 使用許諾の確認機能。

●ご利用の前に

1 著作者はアーカイブの改変を認められません。ご使用に伴ういかなる現象の発生につき全責任は使用者にあります。全責任を追うことのできない使用者はこのアプリケーションを削除してください。それらに伴うリスク、コスト等は一切使用者が負います。著作者は一切クレームを受け付けられません。

2 有料情報は一切含まれていませんので、有料情報が必要な方は他のアプリケーションをご利用ください。

3 日本国憲法法律の根拠は下記にてご確認ください。 <http://www.ndl.go.jp/constitution/etc/j01.html> <http://law.e-gov.go.jp/cgi-bin/idxsearch.cgi>

詳しくはヘルプメニューの使用許諾をご覧ください。使用許諾はアプリケーションを削除すれば解除となります。作者と利用者の関係でもありません。アーカイブを展開し、アプリケーションを起動した時点で仮の使用許諾となり、ヘルプメニューから使用許諾を読んでそれを閉じた時点で仮ではない使用許諾となります。

●インストール方法

アプリケーションフォルダに、SagyonoTumori7.appをコピーして下さい。

読書ファイルはテキストファイルとRTFファルの2種類があり

拡張子が異なります。txtがテキストファイルで、rtfがrtfファイルです。rtfファイルはよく知られたファイル形式の一つで、詳細は生成AIの解説などを参考にしてください。

ホームディレクトリに、Documentというフォルダを作りtextfilesというフォルダを作った中に読書ファイル.txtを入れてください。rtf読書ファイルの場合はrtffilesというフォルダを作った中に入れてください。

●使い方

アプリケーションをFinderからマウス等で起動します。

使用許諾書はヘルプメニューにあります。Window画面の上部にボタンがありますので、お読みになった上で同意ボタンを押せます。これは強制ではありませんので、後から初期設定画面で同意を取り消すことができます。同意された場合、ボタンは表示されなくなります。

読書ファイル.txtは適当なフォルダに配置ください。読書ファイル.txtを読み込みボタンを押すことで読書できます。テキスト形式は、拡張子txt、エンコーディングUTF8です。

この読書ファイル.txt自体はスマホでも作成可能なものです。マックにメール送信すればマックで取り出したのちにすぐに読み込みボタンで読み込んで読書が可能です。

Rtf読書ファイルはテキストエディット.appで作成が可能で、拡張子はrtfです。

0 前提知識

Sagyonotumoriシリーズは読書支援アプリです。気になるこ

とを気にせず、読書に集中します。このアプリさえあれば他のビューアに切り替える手間はありません。見やすさについてもフォントサイズをスライドで自由に変更可能です。

読書ビューアの基本はtxt読書ファイルによる読書です。読書のボリュームを知る単位として改行数を採用しました。

settings…メニューから、読書ファイルの読み込みモードを追加読み込みとすることにも対応しています。読み込む前の読書ファイルに、読み込んだ後の読書ファイルが追加されマウススクロールで次から次へと読書が進むようになっています。

しおり機能はしおりボタンで表示できます。追加読み込みの際に、区切り記号として使うことができます。しおり機能パネルからマウスでなぞって、textViewまでドラッグしてください。

バージョン1.4ではしおりに日時を含められるようになっております。日時ボタンを押してください。

rtfビューアはrtf読み込みボタンでrtf読書ファイルを読み込みます。ページのめくりは現状はマウスでのスクロール操作に依存します。

簡易PDFビューワーも搭載していますので、プレビューを使っている最中でもPDF読書が可能です。PDF読書のためには、PDFを開くボタンを押したのちに、マウス右クリックでメニューを出して、操作ください。

マックなどのパソコンを利用したパソコン読書会での活用を想定して、3種類のファイルに対応しています。

バージョン1.4では、機械学習モデルの切替が初期設定パネルから行えるようになりました。切替えると、サイバー被害や柳田國男国文学でいうところの祟りに対しても、機械学習が判断

します。例えば、bad6やbad7、best4やbest5は祟りに関係するもの、bad1からbad5はサイバー被害に関係します。bad3はサイバー被害でやらないといけないことを後回しにしてどうでもいいことを優先してしまう、マルウェア的なものを意味します。必ず祟りが起こるわけでもなく、祟りが鎮まるわけでもなく、操作妨害マルウェアが存在するわけではありませんのでご注意ください。その手のものを誘引する原因分析用とお考えください。ウイルスチェックアプリでマルウェアが見つかった場合、「bad3が出るような読書ファイルが存在したので」というのが原因の理由となりえます。

1 起動してみる

さあ、ダブルクリックで起動してみましょう！

マウスでボタンをクリックしてください。読書ボタンは読書ウィンドウが開かれます。読書などボタンは読書などで気になったことをメモ、保存を行えるウィンドウが開かれます。その他ボタンはその他行為を行えるウィンドウが開かれます。

見てるだけの画面が表示されます。

実際にスクリーンセーバーのような動作は行われません。

何かして次の画面に進むことはできません。保存ボタンは記入内容を保存します。別スレッドというボタンはSNSに関わりたくて仕方ない場合などに押してみてください。読込ボタンは拡張子がtxtというテキストファイルを読込みます。

量ボタンは特定のボタンを押した場合に10カウントする操作量の表示をします。アプリ起動後、どの程度、特定のボタン操作をしたのかの測定に利用できます。

2 機械学習について

badやniceやcareやgoodやbetterやbestという反応は記入内容全体に対するマックの反応です。文章として美しくてもniceやgoodになるとは限りません。各論が美しくても総論が美しくない場合があります。このアプリでは他のアプリでの機械学習を扱うことはできません。記入内容の何かしらが変われば反応は変わり得ますが、似たような反応ばかり期待するということは、GPUの特定のコンピュータグラフィックスを行いGPUに負担をかけるような機械学習動作をしてしまうことになりかねないかという懸念があり得ます。

SagyonoTumori.appやSagyonoTumori6.appと比較して機械学習モデルは多少変えています。

Niceの数字が増えるとcare寄りになります。careの数字が増えるとgood寄りになります。goodの数字が増えると利益や収入に関係し始めます。そういう機械学習モデルにしています。badやcareはそういった印象の文体の文章になっているという理解です。悲観的な内容や苦悩を描く小説、随筆などに利用できるのではないのでしょうか。

機械学習のリセットはできません。

3 最初に表示される画面について

このアプリはSagyonoTumori7に似ていますが、デスクトップメタファーにおける違いがあります。

読書ボタンはSagyonoTumori7を実行する部屋で行う作業のことです。

読書などボタンはSagyonoTumori7を実行する部屋で行う作業のことです。

PDF読書ボタンはSagyonoTumori7を実行する部屋で行う作業のことです。

最初の画面以降のウインドウ表示の概要ですが、

読込というボタンを押すと、読書ファイル.txtを読み込み、読書が可能です。

rtf読込というボタンを押すと、rtf読書ファイル.rtfを読み込み、rtf読書が可能です。

4 その他

マックのディスプレイを覗き込んだ方に知られてしまう可能性がありますから、必要がなければアプリケーションは終了し、必要となった時点でアプリケーションを起動することをお勧めいたします。

●その他

著作権はDaiS2Kが保有します。このソフトウェアの使用によるいかなる損失、損害も著作者は責任は終えません。違法行為に使用した瞬間以降をもって使用ライセンスを失います。使用ライセンスとはアプリケーションを入手し、使用および管理および配置する権利と行為を意味します。その他のライセンスについても同様に失います。サポートに関しては、次の場所でおこなっております。返信はすべての問合せに対して行えない場合があることを申し添えておきます。

作者メールアドレス fyhbi630@yahoo.co.jp

●お知らせ

私のベクター発表作品に関してはもうバージョンアップは行われず、それをもってアーカイブの改変なしに数量自由の再配布を皆様に対して認めることとなりました。実費も徴収して構いません。32bit macOSで動作する32bitアプリのことです。

再配布を行いたい場合は再配布を行うURLなどを上記メールアドレスにご通知ください。通知だけで再配布を行い実費を徴収することが可能です。

再配布の権利は再配布ができる間発生するものと解釈させていただきます。

●謝辞(Thanks)

Finderに感謝します

Xcodeに感謝します それらの登録商標はApple,Inc.に帰属します
Cyberduckに感謝します それらの登録商標は著作者に帰属します

ヤフーAIアシスタントに感謝します macOSのコード生成ありがとうございます

マイクロソフトCopilotに感謝します macOSのコード生成ありがとうございます

バードパトロールに感謝します 猫や鳩や雀やカラスには専用の餌が必要のようです

皆様におかれましてはひったくりにご注意ください。従来作品のソースコード一式ひったくりにあいまして全て紛失してしま

いまして、この文章を持ってユーザサポートは即日終了し免責とさせていただきます。

©DaiS2K 2018-2026